

令和 8 年度防火衣等購入仕様書

第 1 基本事項

本仕様書は、岳南広域消防組合（以下「当組合」という。）において購入する防火衣等について、必要な事項を定めることを目的とする。

1 条件

本仕様書に定めるほか最新の「消防隊員個人防火装備に係るガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に適合し、消防活動上の安全性を確保する為に必要な防護性能と強度を有すると共に、全般にわたって検査が施され、十分に品質管理を行った材料を用いた仕上がりが優良な製品であること。

2 構成品

- (1) 防火衣上衣 (2) 防火衣ズボン (3) 防火帽 (4) しころ (5) 防火フード
(6) サスペンダー（ズボン用） (7) 冷却ベスト (8) 安全帯 (9) ロープ袋

3 数量 防火衣等一式 18 着

4 納入期限 令和 9 年 3 月 5 日（金）

5 検査等

- (1) 完成検査及び納品時検査は、別途指示する方法とする。
(2) 納品後であっても、縫製に不備又は相違があるときは、速やかに修理又は取り替えること。

6 工業所有権に関する事項

この防火衣等について、工業所有権に関する法令に抵触する事項等の有無に十分留意するものとし、権利を侵害しないこと。なお、問題が発生した場合は、受注者側が責任を持って解決すること。

7 品質管理

受注者は、納入前に自主検査を行うとともに、製作工程上の品質管理の適正を図ること。

8 採寸

- (1) 受注者は、当組合が指定する時期及び場所にて職員の採寸を行うこと。
(2) 桁丈及び股下にあつては、職員の採寸を行い調整すること。

9 その他

- (1) 本仕様書に疑義が生じた場合は、当組合担当者と協議の上、これを決定する。
(2) 本仕様書に記載が無い事項及び製品の改良に伴う仕様変更がある場合は、当組合と綿密な打ち合わせを行うこと。

第 2 購入物品の仕様

1 縫製等

- (1) 縫製は、消防活動に耐える十分な強度を有し、縫い目の飛び、はずれがない優良なものであること。
(2) 糸調子は、縫い目が優良で縫い曲がりが目立たないこと。
(3) 外観の配色はゴールド及びネイビーとする。（本体部：ゴールド、配色部：ネイビー）
(4) 反射材の色はイエローとする。
(5) 購入物品は消防吏員用とし、最新の仕様とする。

2 防火衣上衣

- (1) 上衣丈はショートタイプとする。
- (2) 後身頃は一枚仕立てとし、裾部についてはロングテールタイプとすること。
- (3) 左右胸部にはポケットを設ける。
- (4) 前身頃・裾周囲・後身頃に反射テープを縫い付けること。
- (5) 肩、袖口、肘部は摩擦しやすいため、ガイドラインに沿った繊維で補強する。
- (6) 背面に高輝度反射プリント方式にて、当組合名を入れる。

背ヨーク部：上段「岳南広域消防」下段「GAKUNAN」 裾部：「NAGANO」

※高輝度反射プリント カラー：ブラック 文字形：丸ゴシック体

- (7) 外観は【防火衣上衣概要図 1】とする。

3 防火衣ズボン

- (1) 裾口、膝部は摩擦しやすいため、ガイドラインに沿った繊維で補強すること。
- (2) 左右の大腿部にポケットを設けること。
- (3) 腰部調整用ベルト通しを縫い付けること。
- (4) 防火衣用ベルト通し（墜落制止用器具装着部）を4本縫い付けること。
- (5) 外観は【防火衣ズボン概要図 2】とする。

防火衣（上衣・ズボン）参考商品

- ・(株)赤尾 エミューファイター エクスファイア ダイヤリップ
- ・赤城工業(株) カムイプロファイター CASVAN PTX
- ・帝国繊維(株) インスパイヤー3DP
- ・服部商店 ザブレックスハイパー PBI

4 防火帽

- (1) ヘルメットサイドに当組合名（岳南広域消防）を入れる。
- (2) 外観の配色は、ガンメタリック色とする。
- (3) 帽体外部にはヘッドライト取付用のドット釦を両サイドに取り付けたものとする。（ヘッドラント装着ベルト附属）
- (4) 帽体周囲に黄色スコッチ反射線を貼り付けること。
- (5) 外観は【防火帽概要図 3】とする。

参考商品 ・赤城工業(株) AK-F5 ・赤尾(株) NEO-P23 ・服部商店 HST-002G II

5 しころ

- (1) 防火帽に着脱できること。
- (2) 外観は【しころ概要図 4】とする。

6 防火フード

- (1) サイズはフリーサイズとする。

7 サスペンダー（ズボン用）

- (1) 防火衣ズボンにワンタッチで固定できること。

8 冷却ベスト

- (1) ファスナー等を必要としなくても、装着可能な構造（Rバンテージ構造）とし、両肩部の通気

性マジックテープでサイズ及び冷却材の位置が微調整可能なものとする。

- (2) ベスト1着につき、冷却材を3個設ける。装着場所は、背中、両脇下部の3か所とし、冷却材は取り外し可能な構造とする。

参考商品 赤城工業㈱ アイスハーネス (CASVAN タイプ)

9 安全帯

- (1) 「墜落制止用器具の規格」(平成31年厚生労働省告示第11号)に準じるものとする。全般にわたって十分な検査がなされ、この仕様書の全てを満足しなければならない。
- (2) 安全帯の適当な箇所に次の事項を表示する。

ア 使用条件 イ 製造年月 ウ 製造番号 エ 製造業者名又はその略号

- (3) 安全帯は胴ベルト(ワンタッチ式)、カラビナ付ランヤードを主体に構成され、墜落による危険を防止できる構造とする。

参考商品 藤井電工㈱ セフライト安全帯消防型 TB-S5A-OT521

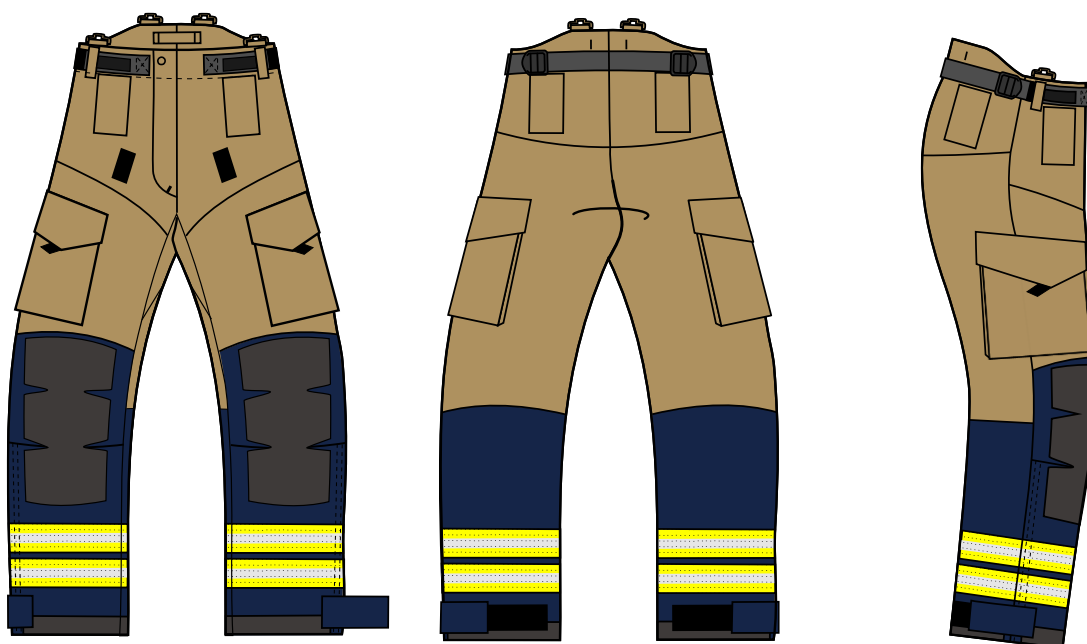
10 ロープ袋

- (1) 防火服本体と同じ生地を使用し、周囲はパイピングを施すこと。
- (2) 形状は【ロープ袋概要図5】のとする。

[防火衣上衣概要図 1]



[防火衣ズボン概要図 2]

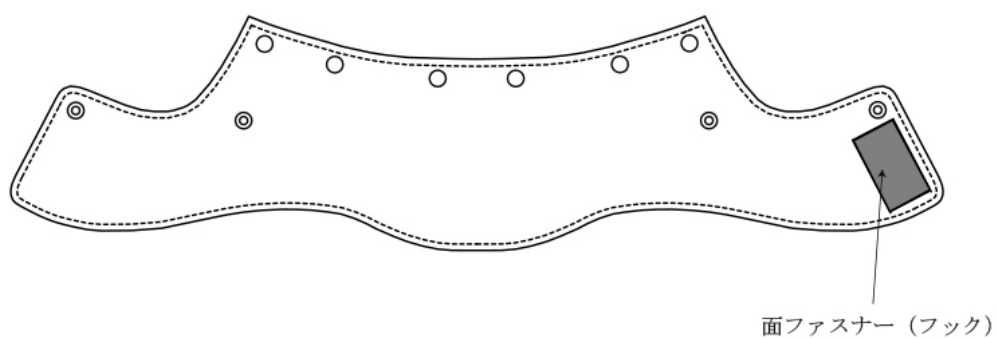


[防火帽概要図 3]

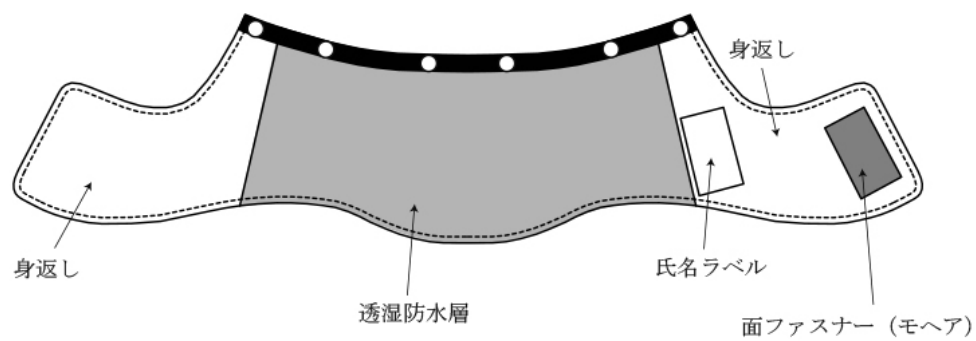


[しころ概要図 4]

<しころ 表面>



<しころ 裏面>



[ロープ袋概要図 5]

